

2025 年度立教大学一般入試 「数学（理系）」入試問題 出題意図

数学（理系）では、大問 I の小問群、大問 II・III の論述問題、および数学科向けの大問 IV を出題した。出題範囲である数学 I、数学 II、数学 III、I 数学 A、数学 B、数学 C における数学的知識の正しい理解を測るため、各分野からまんべんなく問題を作成した。

特に、大問 I（小問群）では当該分野における計算能力を、大問 II・III では論理的根拠に基づいた数学的論述能力を測ることを目的としている。また、数学科向けの大問 IV では、数学科の学生に必要な論証力を測るための問題を出題した。

各試験日ごとの出題内容は以下の通りである。

2月6日 実施分

- I. 数列、指数関数と対数関数、多項式の整除、場合の数と確率、集合と命題の各分野に関する計算問題。
- II. 2次無理関数のグラフに関する問題。
- III. 空間ベクトルに関する問題。
- IV. 複素平面に関する問題。